

2022. 1. 9



† 聖日礼拝

前11時

(司会)

中川和子 姉
佐藤三四子 姉

奏楽
招詞

イザヤ書 9章1節

讃美歌

三三〇 (1、3節)

主の祈り

九三(5A)

交誦詩編

一四六

使徒信条

九三(4の1A)

讃美歌

二四

祈禱

出エジプト記 3章9、15節

讃美歌

ローマの信徒への手紙 8章18、23節

説教

二七八

祈禱

「有りて在る者」

新成人祝福式(祝福の祈り)

加山真路 牧師

讃美歌

(讃美歌 四〇三)

献金

五〇三

讃美歌

二七

祝歌

二七

報

告

§ 今週の集会

日曜学校 9日 前9時

定例役員会 9日 後1時

祈禱会 12日 後7時 (加山牧師)

牧会委員会 14日 後2時

規則検討WG 15日 後2時

◆ 今日のお花のご奉仕は、奥居洋子姉です。

* 今週の会堂掃除

今日の会堂掃除 (2・3F礼拝堂のみ)

礼拝後、有志でお願いします。

※ 1Fホールと多目的室は使用した

グループで、トイレは週末に有志で

どうぞよろしくお願いします。

∧ 礼拝当番 ∨ (オンラインでは割愛)

※ 1月9日の「分散礼拝」(2区分)は、会員名簿の「六角橋」「緑・青葉・都筑区」「市内」「県内」「東京」の方々です。16日(日)以降のことは、今日の役員会で協議し、お伝えします。

*** 成人の祝福を受ける方**

—この機会に、ここにお名前のない新成人、そして若い方たちのことも憶え、お一人お一人の前途、その一歩一歩に神様の導きとみ守りが力強くありますようにと、祈ります。

*** 個人消息 (オンラインでは割愛)**

◆ 故四家ひとみ姉が長く音楽奉仕をされていた東京カペナント教会から、『宣教70周年記念誌』が送られてきて、写真と共に、3名の方が思い出を執筆。在りし日のお姿が鮮やかに伝わってきます。コピーをご希望の方は掲示板からどうぞ。メールに添付してお送りすることもできますので、ご希望の方は教会までお申し出ください。

§ クリスマスの礼拝は、HPからご覧になれますが、テープ・DVDその他の形でご希望の方はお申し出ください。

◆ 2022年のカレンダー等が集まってきました。1Fホールにありますので、ご自由にお持ちください。
◆ 礼拝堂は換気のため、窓を開けています。ひざ掛けのご用意もありますが、どうぞ暖かくして、おいでください。

隠退教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。
受付の献金箱に自由におさげください。

*** 前週の報告**

聖日礼拝	15	37	52	(9)	三一	一九五円
5日祈祷会	6	9	15	(0)		

※先週お知らせした「燭光礼拝」の報告が間違っていました。次のとおり訂正ください。

(男) 8、(女) 73、(計) 103
(自由募金) 六七、〇三〇円

*** ささげもの(オンラインでは割愛)**

(隠退教師を支える百円献金)
10月〜12月 五一、七五五円

日曜学校

日曜学校のクリスマスは、次のとおりでした。

◆ 礼拝・祝会

幼小科・中高科 19日(日) 前9時〜

日曜学校の礼拝・祝会は、昨年度とおなじく、祝会と降誕日を降誕日当日に一本化。礼拝では、スライドで映し出されたクリスマス物語の絵を見ながら聖書の話聞く「絵話説教」が中心。今年もコロナのため祝会が出来なくなつた中高生も参加しました。

礼拝が終わるや、鈴の音と共にサンタさん(酒井敷兄)が登場し、一人一人の名前を呼び、皆さんに書いていただいたカードを手渡しました。「サンタクロースより」―そう書いてあるだけで、贈り主の名が伏せられている、けれどもたしかに自分のために用意されたプレゼントを受け取つた生徒たち。こうした経験をおとして、彼らもまた、人のために何かすることを喜ぶ人に、自然に成長していくにちがいありません。なお、カードサンタさんには、47名の方がお申し出くださり、計102枚を作つていただきました。心か

ら感謝申しあげます。

祝会の最後に、大人の有志によるバンドがサプライズ出演。演奏に合わせて賛美歌を歌つて解散。生徒23名を含む58名が出席しました。

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋一の二六の八
〇四五(四三三)〇六九四

FAX(四三三)〇一九四

郵便振替口座00250・2・979
日本基督教団 六角橋教会

9 見よ、イスラエルの人々の叫び声が、今、わたしのもとに届いた。また、エジプト人が彼らを圧迫する有様を見た。

10 今、行きなさい。わたしはあなたをファラオのもとに遣わす。わが民イスラエルの人々をエジプトから連れ出すのだ。」

11 モーセは神に言った。「わたしは何者でしょう。どうして、ファラオのもとに行き、しかもイスラエルの人々をエジプトから導き出さねばならないのですか。」

12 神は言われた。「わたしは必ずあなたと共にいる。このことこそ、わたしがあなたを遣わすしるしである。あなたが民をエジプトから導き出したとき、あなたたちはこの山で神に仕える。」

13 モーセは神に尋ねた。

「わたしは、今、イスラエルの人々のところへ

参ります。彼らに、『あなたたちの先祖の神が、わたしをここに遣わされたのです』と言えば、彼らは、『その名は一体何か』と問うにちがひありません。彼らに何と答えるべきでしょうか。」

14 神はモーセに、「わたしはある。わたしはあるという者だ」と言われ、また、「イスラエルの人々にこう言うがよい。『わたしはある』という方がわたしをあなたたちに遣わされたのだと。」

15 神は、更に続けてモーセに命じられた。

「イスラエルの人々にこう言うがよい。あなたたちの先祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である主がわたしをあなたたちのもとに遣わされた。」

これこそ、とこしえにわたしの名

これこそ、世々にわたしの呼び名。

18 現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるはずの栄光に比べると、取るに足りないといわたしは思います。

19 被造物は、神の子たちの現れるのを切に待ち望んでいます。

20 被造物は虚無に服していますが、それは、自分の意志によるものではなく、服従させた方の意志によるものであり、同時に希望も持っています。

21 つまり、被造物も、いつか滅びへの隷属から解放されて、神の子供たちの栄光に輝く自由にあずかれるからです。

22 被造物がすべて今日まで、共にうめき、共に産みの苦しみを味わっていることを、わたしたちは知っています。

23 被造物だけでなく、「霊」の初穂をいただいているわたしたちも、神の子とされること、つまり、体の贖われることを、心の中でうめきながら待ち望んでいます。

18 現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるはずの栄光に比べると、取るに足りない

とわたしは思います。

19 被造物は、神の子たちの現れるのを切に待

20
新約聖書（ローマの信徒への手紙 8章 18〜23節）

自分の意志によるものではなく、服従させた方の意志によるものであり、同時に希望も持っています。

21 つまり、被造物も、いつか滅びへの隷属から解放されて、神の子供たちの栄光に輝く自由にあずかれるからです。

22 被造物がすべて今日まで、共にうめき、共に産みの苦しみを味わっていることを、わたしたちは知っています。

23 被造物だけでなく、「霊」の初穂をいただいているわたしたちも、神の子とされること、つまり、体の贖われることを、心の中で

うめきながら待ち望んでいます。